

Pico 秒レーザー（ショット）による治療を受けられる方へ 説明・同意書

ピコ秒 Nd:Yag レーザーは色素性病変（いわゆる青アザや茶アザ）や光老化による色素斑の色調改善、刺青等の治療を目的としています。従来の Q スイッチ付きレーザーでも、皮膚にレーザーが当たっている時間は 10 億分の 1 ～ 5 秒と極めて短い時間で照射しますが、ピコ秒レーザーではさらに 100 倍短い時間のレーザー照射となります。そのため、最大出力が大きくなり、青アザ等の原因となっている過剰メラニンに対して、瞬間的にエネルギーを伝えることができ、熱作用がないため、結果的に少ない治療回数での色調の改善が期待されます。また、レーザー照射後の副作用（炎症反応や色素沈着）を軽度にするのが可能と考えられています。

治療が受けられない方

下記の病気や症状がある方、下記薬剤の使用中的の方は治療を受けられません。

- 光過敏症 てんかん発作 ケロイド、癬痕体質 免疫抑制剤使用
 傷の治りが悪い方 治療部位の癌 治療部位の感染 全身状態が不良
 癬痕化した刺青や色素性疾患 単純ヘルペス I 型、II 型の活動病変

※妊娠中の方は安全性が確立されていません。医師にご相談ください。

治療経過

- ・濃いシミにレーザーは良く反応しますが、薄いシミの場合は反応が低くなる可能性もあります。シミの濃さにより治療回数は異なってきます。
- ・刺青の場合、その色に合わせて使用するレーザー波長を変更します。また、刺青のインクの量や色によって治療回数がちがってきます。
- ・治療間隔は症状に合わせて 2～8 週に 1 度となります。
- ・治療した部位はすぐに灰白色に変化し、2～3 分から数日間その症状は見られます。場合によっては数日の間、赤くなったり、紫色になったりすることもあります。かさぶたができた場合は、7～10 日で剥がれ落ちます。

麻酔について

- ・照射時に痛みを伴いますので、必要や希望に応じて表面麻酔もしくは静脈麻酔を行います。
- ・麻酔の効果の程度により、痛みを感じる場合があります。

レーザー治療後の注意点

- ・治療前、治療中、治療後は日常的に SPF30 以上のサンスクリーンを使用してください。
- ・治療部位には 1 週間軟膏を塗り、テープを貼ります。その後 1 ヶ月テープ貼付を継続します。
- ・入浴や洗顔を控える必要があるかもしれません。当日医師の指導を受けてください。
- ・7-10 日間は治療部位の外傷予防に気を付けてください。搔いたりしないように注意してください。
- ・治療部位の過剰な汗は組織の破綻の原因になるかもしれません。感染のリスクを低減させるためにも 1～2 日間は激しい運動は避けて下さい。10 日間は球技等の運動は避けてください。

その他

- ・治療部位にお化粧品や日焼け止め、汚れが残っているとレーザー光を過剰に吸収してしまう可能性がありますので照射前はこれらのものはきれいに落としてください。
- ・治療中は目を守るメガネまたはゴーグルをおかけします。レーザー照射中は絶対に外さないように、また直接レーザーを見ないようにしてください。
- ・副作用として、照射部位の色が濃くなったり（炎症後色素沈着）、色素脱失が生じたりする可能性があります。ほとんどは一時的なもので自然に消退しますが、稀に残存することがあります。

年 月 日 説明医師 印

私は、上記内容の説明を医師から受け、施術が行われることに同意します。

なお、この施術中に、緊急処置が必要となった場合には、その処置を受けることについても同意します。

年 月 日

患者氏名 _____ 印

親族または代理者氏名 _____ 印（続柄 _____）

Pico 秒レーザー（ショット）による治療を受けられた方へ

治療終了直後

クリニックでクーリング、軟膏塗布後は必要に応じて乳液を使用してください。

入浴時

施術当日は熱いシャワーを浴びたり湯船に浸かったりするのはお控え下さい。ぬるい温度でのシャワー浴は大丈夫です。

レーザーを照射した部位を洗浄する際は泡立てた石鹸を使用し、手で優しく洗って下さい。アカスリやタオルを使用したり、強くこすったりする行為はお控え下さい。

入浴後

レーザーを照射した部位を拭く際はタオルでこすらず、押し当てるように拭いて下さい。

タオルで拭いた後はレーザーを照射した部位に処方したマイザー軟膏を塗布して下さい。軟膏は照射部位のみに塗布するので大丈夫です。周囲まで塗るとテープを貼付しにくくなります。

その上からクリニックでお買い求めいただいた茶色テープを貼付してください。

テープは照射部よりやや大きい程度の大きさに切って貼付してください。

その他の部位は化粧水・乳液での保湿をしてください。

翌日以降

テープは剥がれるまで貼付したままで大丈夫です。

剥がれた場合、レーザーを照射後 1 週間の間は、再度マイザー軟膏を塗布し、新しくテープを貼り直して下さい。

1 週間経過しても治癒しない場合は担当医にご相談下さい。

1 週間経過後、1 ヶ月が経過するまでは紫外線予防のため、SPF30 以上のサンスクリーンを使用して下さい。

施術翌日からは熱いシャワーを浴びたり湯船に浸かったりしても大丈夫です。洗浄時は 1 週間の間はテープを張ったまま洗って下さい。

1～2 日は激しい運動は控えて下さい。10 日間は球技等のスポーツは控えて下さい。

	当日夜	翌朝～1 週間後	1 ヶ月後まで
処置		茶色テープは汚れがひどいか剥がれるまではそのままにしてください。 交換時はマイザー軟膏を塗り、新しい茶色テープを貼ってください。	軟膏の塗布は終了です。茶色テープの貼付を継続して下さい。剥がれてくるまでは貼りっぱなしにしてください。あまり頻繁に交換すると剥がす際の刺激で色素沈着を起こすことがあります。
入浴時	湯船や熱いシャワーは禁止。 泡立てた石鹸で優しく洗う。	テープは貼ったまま入浴しても大丈夫です。取れた際は泡立てた石鹸で優しく洗って下さい。	テープ貼付を継続する以外は普段通りで大丈夫です。
入浴後	タオルでこすらない。 マイザー軟膏を塗る。 茶色テープを貼る。	テープを剥がした場合は、マイザー軟膏塗布後に茶色テープを再度貼る。	テープ貼付を継続する以外は普段通りで大丈夫です。
その他		1～2 日は激しい運動は控えて下さい。	10 日間、球技等は控えて下さい。